

「大分市総合戦略」施策評価（案）

基本目標	基本的な施策	施策	事業費		部局名	重要業績評価指標（KPI）							評価	今後の課題や施策展開(考え方)	
			H29決算額 H30決算額 R元予算額	比率 (事業費)		指標名 ※青字は総合戦略独自の指標	基準値 (H26年度)	実績 (H28年度)	実績 (H29年度)	計画 (H30年度)	実績 (H30年度)	実績見込 (R元年度)		目標値 (R元年度)	施策ごとの主な事業 ※赤字は令和元年度新規事業
I しごととにぎわいを つくる	【基本的方向】 企業の経営基盤の強化や製品の供給体制の充実など、地域の発展を支える各種産業の機能強化を図り、U I J ターンによる転職者を含むあらゆる労働者が、さまざまな分野で働けるよう魅力ある仕事づくりを進める。 また、関係機関との連携を強化し、住む人や訪れる人たちにとっての新たな魅力を創出することで、にぎわいと活力に満ちた街づくりを進めるとともに、ICTを快適に活用できるよう、情報基盤の整備・充実を図る。	数値目標 1	誘致企業件数（累積）	8件 (H27年度)	18件	36件	21件	57件	77件	28件	B 概ね順調に施策を展開している	本市では、各種助成制度等により、企業誘致や創業、企業の競争力強化のための人材育成や国内外への販路拡大など、様々な支援に取り組んできた。今後とも、大分県や関係機関と連携を図り、これらの取組を推進するとともに、成長産業として期待される分野の産業集積を図ることで、税収の増加や雇用の拡大、それに伴う若年層の地元定着や人口減少の抑制、さらには誘致企業の経済活動に伴う地場中小企業への経済波及効果を生み出し、地域経済の活性化へとつなげていく必要がある。 また、人口減少等に伴う市場の縮小、インターネット通販の拡大など、小売業を取り巻く環境が大きく変化する中、中心市街地においては、JRおおいたシティ等の集客施設の新規開業により一時的な回復は見られたものの、開業効果の収束や大型商業施設の閉店などが重なり、空き店舗率は目標値を達成できていない。空き店舗への出店やイベントの実施などを支援するとともに、キャッシュレス化への対応など経営基盤の強化に関する施策も展開し、特色ある商店や魅力ある商店街づくりに向けた商業・サービス業の支援体制を拡充する必要がある。 一方、観光宿泊客数は年々伸びており、本年10月に開催されるラグビーワールドカップでは海外からの多くの観光客が見込まれている。来年の東京オリンピック・パラリンピック等により今後も増加が見込まれる訪日外国人旅行者の受入環境の整備や、県内市町村等と連携した広域的な観光ルートの確立など、更なる誘客に向けた取組を推進する必要がある。	大分市総合計画での位置付けと政策・施策資料ページ及び施策コード		
			数値目標 2	小売業の年間商品販売額	4,863億円	—	5,551億円	4,932億円	5,551億円	5,551億円				5,000億円	
			数値目標 3	観光宿泊客数	78万人	90万人	94万人	83万人	100万人	100万人				88万人	
	1 工業・商業・サービス業の振興	(1) 工業の振興	商工労働観光	①誘致企業件数（累積）	8件 (H27年度)	18件	36件	21件	57件	77件	28件	A 順調に施策を展開している	・次世代モビリティ関連産業活性化事業 ・クリエイティブ産業育成事業 ・中小企業販路拡大応援事業 ・企業立地推進事業 ・中小企業経営力強化推進事業 ・海外販路拡大支援事業 ・おおいものづくり企業ガイドブック作成事業 ・「チャレンジ創業！」大分市創業者応援事業	第4部：産業の振興 第1章：特性を生かした生産業の展開 資料P8・No.23	
				②市内創業支援機関等の支援による創業件数	49件	175件	193件	200件	175件	180件	200件				
				③市が開催・支援する人材育成に係る講座及び研修の延べ受講者数（年間）	1,390人	1,722人	1,893人	1,800人	1,847人	1,900人	1,800人				
				④海外への経済交流支援企業数（累積）	35社	27社	51社	120社	101社	160社	160社				
		(2) 商業・サービス業の振興	商工労働観光	①小売業の年間商品販売額	4,863億円	—	5,551億円	4,932億円	5,551億円	5,551億円	5,000億円	B 概ね順調に施策を展開している	・プレミアム付商品券発行事業 ・中小企業競争力強化支援事業 ・おおい物産・食・魅力発信事業 ・歩行者天国実施事業 ・おおい食と暮らしの祭典補助金 ・大分七夕まつり補助金 ・商都復活支援事業	第4部：産業の振興 第2章：活気ある流通・サービス業の展開 資料P9・No.27	
				②卸売業の年間商品販売額	7,822億円	—	9,127億円	8,181億円	9,127億円	9,127億円	8,300億円				
				③中心部における歩行者通行量	329,781人	343,653人	306,720人	350,000人	311,950人	317,253人	350,000人以上				
				④中心市街地の空き店舗率	7.7%	11.1%	11.8%	10.0%	9.8%	7.9%	4.6%				
		(3) 流通拠点の充実	商工労働観光 農林水産	①公設地方卸売市場における取扱金額（青果部）	149億円 (H27年度)	153億円	149億円	149億円	147億円	149億円	149億円	B 概ね順調に施策を展開している	・大分県ポートセールス実行委員会負担金 ・大分公設地方卸売市場設備更新事業 ・大分市公設卸売市場将来ビジョン策定事業	第4部：産業の振興 第2章：活気ある流通・サービス業の展開 資料P9・No.28	
②公設地方卸売市場における取扱金額（水産部）				85億円 (H27年度)	81億円	80億円	85億円	79億円	80億円	85億円					
③大分港大在コンテナターミナルの取扱実入りコンテナ数（外貨及び内貨） ※TEU：20フィートコンテナに換算した個数の単位				31,599TEU (H27年度)	34,244TEU	36,863TEU	38,000TEU	41,508TEU	39,900TEU	38,000TEU					
2 農林水産業の振興		(1) 農業の振興	農林水産 農業委員会	①認定新規就農者数（累積）	7人 (H27年度末現在)	7人	11人	22人	13人	18人	27人	B 概ね順調に施策を展開している	・地域農業経営サポート体制強化事業 ・酪農経営生産性向上条件整備事業費補助金 ・大分市集落営農法人連絡協議会運営費補助事業 ・ファーマーズカレッジ事業 ・団体農業体質強化基盤整備促進事業 ・地域農業サポート体制強化事業 ・農地集積奨励金交付事業 ・大分市みかん訪果害虫緊急対策事業 ・有機農産物等認証推進支援事業 ・鳥獣被害防護柵現物支給事業 ・新たな担い手経営開始等支援事業 ・おおい産品創出・魅力発信事業 ・大分市地産地消推進事業（サポーター制度・ポスター展・補助金）	第4部：産業の振興 第1章：特性を生かした生産業の展開 資料P8・No.24	
	②主要品目（ニラ・オオバ・ミツバ・水耕セリ・イチゴ・ピーマン・パセリ・酪農・肉用牛（繁殖））の産出額			42.29億円	45.73億円	46.01億円	48.40億円	47.91億円	48.00億円	43.37億円					
	③集落での共同活動取組集落数			80 (H27年度末現在)	102	84	95	95	100	100					
	④認定農業者の1経営体当たり経営面積			276a	297a	298a	350a	295a	298a	370a					
	⑤6次産業化商品数（累積）			18品	38品	47品	35品	55品	55品	40品					

基本目標	基本的な施策	施策	事業費		部局名	重要業績評価指標 (KPI)							評価	今後の課題や施策展開(考え方)		
			H29決算額 H30決算額 R元予算額	比率 (事業費)		指標名 ※青字は総合戦略独自の指標	基準値 (H26年度)	実績 (H28年度)	実績 (H29年度)	計画 (H30年度)	実績 (H30年度)	実績見込 (R元年度)		目標値 (R元年度)	施策ごとの主な事業 ※赤字は令和元年度新規事業	大分市総合計画での位置付けと政策・施策資料ページ及び施策コード
I しごととにぎわいをつくる	2 農林水産業の振興	(2) 林業の振興	74,537	0.1	農林水産	①年間伐面積	122ha	55ha	50ha	180ha	65ha	80ha	195ha	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乾しいたけ新規参入者支援事業 ・ 森林環境贈与税を活用した森林整備事業 ・ 森林・山村多面的機能発揮対策事業 ・ 荒廃竹林整備・利活用推進事業 ・ 森林整備対策事業 ・ 森林資源利用促進対策事業 ・ 公有林整備事業 ・ 林道開設事業 	第4部：産業の振興 第1章：特性を生かした生産業の展開 資料P8・No.25
			130,282	0.1		②年間素材生産量	9,113m ³	7,000m ³	26,041m ³	20,000m ³	公表時期未定	24,300m ³	24,300m ³			
			157,967	0.1		③主要林道舗装延長(累積)	1,875m (H27年度末現在)	2,205m	2,553m	2,520m	2,569m	2,800m	2,800m			
		(3) 水産業の振興	237,451	0.2	農林水産	①増殖場の造成面積	25,620m ² (H27年度末現在)	35,859m ²	37,564m ²	49,637m ²	37,564m ²	51,564m ²	63,637m ²	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漁港海岸保全施設整備事業(老朽化対策事業) ・ 養殖・蓄養促進事業 ・ 水産環境整備事業(増殖場造成) ・ 漁村再生事業(魚礁漁場整備) ・ 漁業新規就業者育成支援事業 ・ 漁業協同組合単独水産振興事業 	第4部：産業の振興 第1章：特性を生かした生産業の展開 資料P8・No.26
			249,923	0.2		②漁礁設置量	58,659空m ²	61,100空m ²	61,100空m ²	64,833空m ²	64,833空m ²	64,833空m ²	64,833空m ²			
			366,484	0.3		③Iターン就業者数(累積)	7人 (H27年度末現在)	9人	11人	14人	11人	14人	17人			
	3 雇用とにぎわいの創出	(1) 安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実	176,135	0.1	商工労働観光 福祉保健部	⑤(公社)大分市シルバー人材センターの事業実績金額	561,700千円 (H27年度)	594,770千円	641,773千円	667,000千円	679,928千円	705,000千円	700,000千円	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人材の確保・活用のための企業向けセミナー ・ シルバー人材センター補助金 ・ おおいた勤労者サービスセンター補助金 ・ 若年者等就労応援事業 ・ 知的・精神障がい者雇用促進事業 ・ 移住者就労促進事業 	第4部：産業の振興 第3章：安定した雇用の確保と勤労者福祉の充実 資料P9・No.29
			182,724	0.1		⑥中小企業勤労者向けの福利厚生機関(一財)おおいた勤労者サービスセンターの会員数	19,436人 (H27年度)	19,720人	20,442人	23,309人	20,847人	21,700人	24,600人			
			197,071	0.1		⑦UIJターン就職件数(大分産業人材センターの登録者のうち、大分市へ就職した件数)(累積)	72人 (H27年度)	74人	169人	244人	289人	409人	300人			
	(2) 魅力ある観光の振興	703,953	0.6	商工労働観光	①観光入込客数	344万人	391万人	391万人	440万人	366万人	402万人	460万人	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光管理費 ・ 観光交流事業 ・ リーディングプロジェクト事業(豊の都市おおいた情報発信事業) ・ インバウンド推進事業(豊の都市おおいた情報発信事業) ・ 大分市MICE誘致促進事業 ・ 大友プロモーション事業 ・ 動物園管理事業 ・ 高崎山ニホンザル個体数適正化事業 	第4部：産業の振興 第4章：魅力ある観光の振興 資料P9・No.30	
		544,342	0.4		②観光宿泊客数	78万人	90万人	94万人	83万人	100万人	100万人	88万人				
		561,155	0.4		③外国人観光宿泊客数	13,991人	27,819人	43,317人	18,800人	64,468人	61,000人	35,000人				
4 ICT活用の	(1) 地域情報化の推進	1,640,052	1.3	企画	①ICT講習会受講者数(累積)	45,594人 (H27年度末現在)	49,433人	53,306人	55,800人	57,650人	61,994人	65,000人	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> ・ AI-OCR、RPA導入支援事業 ・ 超高速ブロードバンド整備事業 ・ システム変更事業 ・ 情報セキュリティ強化事業 ・ 情報システム最適化関連事業 ・ 地域情報化推進事業 ・ ビッグデータ活用推進事業 	第5部：都市基盤の形成 第1章：快適な都市構造の形成と機能の充実 資料P10・No.33	
		1,412,071	1.0		②公衆無線LANアクセスポイント数(累積)	3,028アクセスポイント	2,606アクセスポイント	3,008アクセスポイント	3,420アクセスポイント	2,866アクセスポイント	2,875アクセスポイント	3,550アクセスポイント				
		1,995,422	1.5													
小計(H29決算額)			8,835,875	7.1												
小計(H30決算額)			8,672,881	6.4												
小計(R元予算額)			11,505,987	8.4												

基本目標	基本的な施策	施策	事業費		部局名	重要業績評価指標 (KPI)								評価	今後の課題や施策展開(考え方)		
			H29決算額	H30決算額		H30予算額	比率(事業費)	指標名 ※青字は総合戦略独自の指標	基準値 (H26年度)	実績 (H28年度)	実績 (H29年度)	計画 (H30年度)	実績 (H30年度)		実績見込 (R元年度)	目標値 (R元年度)	施策ごとの主な事業 ※赤字は令和元年度新規事業
II 人を大切に、次代を担う若者を育てる	【基本的方向】 若い世代が希望どおりに結婚し、安心して子どもを産み育てることができるよう、結婚から子育てに至るまで切れ目のない支援を充実するとともに、地域や社会全体で子どもの育ちや子育てを支える環境を整える。 また、確かな学力、豊かな心、健やかな体をバランスよく育成し、自ら学び自ら考えるなどの生きる力をはぐくむ教育の創造に努め、全ての子どもが健やかに育つことができるまちづくりを推進する。 さらに、人権を尊重し、互いに認め合うなかで、だれもが住み慣れた地域で生きがいを持って、健康で安心して暮らしていける社会の実現を目指す。	数値目標1			企画 子どもすこやか福祉保健	合計特殊出生率	1.59 (H25年度)	1.54	1.62	1.58	1.58	1.62	1.62	B 概ね順調に施策を展開している	本市の合計特殊出生率は全国平均は上回っているものの1.6前後で推移している。大分市人口ビジョンでは、2030年までに2.0程度まで、2040年までに2.3程度まで高めていくことが必要であるとしていることから、出生率のさらなる上昇に向け、今後も引き続き、若い世代が希望どおりに結婚し、安心して子どもを産み育てられる環境を整えるとともに、出生率が低下する要因である「晩婚化・晩産化」やそれらに大きな影響を与えていると考えられる「働き方」や「所得」、「地域・家族の支援力」等の課題克服に向け、さまざまな分野における施策を行政や地域、関係団体等が一体となって展開していく必要がある。 また、保育施設利用待機児童の解消に向けては、平成27年度から既存保育施設の増改築や新規開設、幼稚園の認定こども園への移行などを進め、累計4,192人の定員拡大を図ってきた。その結果、待機児童数は大幅に減少したものの、計画を上回る入所希望者により本年4月1日時点で25人の待機児童が生じた。引き続き、1・2歳児を中心とした保育ニーズの増加や本年10月から実施されている保育・幼児教育の無償化の影響など、様々な要因を勘案しながら施設の定員拡大を図るとともに、保育士の離職防止や再就職の促進といった人材確保に向けた取り組みを推進する必要がある。		
		数値目標2				保育施設利用待機児童数	350人 (H28.4月)	463人	13人	0人	25人	0人	0人 (R2.4月)				
	1 結婚から子育てまでの支援	(1)子ども・子育て支援の充実	25,965,167	21.0	企画 子どもすこやか福祉保健	①保育施設利用待機児童数	350人 (H28.4月)	463人	13人	0人	25人	0人	0人 (R2.4月)	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの居場所づくりネットワーク推進事業 医療的ケア児教育・保育事業 子育てのための施設等利用給付事業（認可外保育施設等） 子どもの学習支援事業 児童福祉施設整備事業 児童育成クラブ建設事業 民間放課後児童クラブ活用事業 子ども医療費助成事業 パパママほっと相談コーナー事業 子育て支援サイト運営事業 ときめき出会いサポート事業 	第1部：市民福祉の向上 第1章：社会福祉の充実 資料P1・No.02	
			27,029,018	20.1		②児童育成クラブ定員	3,739人 (H28.4月)	4,624人	5,153人	5,650人	5,711人	6,257人	6,100人 (R2.4月)				
			29,939,050	21.8		③大分市子育て支援サイト「naana」アクセス数	506,945件 (H27年度)	462,504件	445,133件	530,000件	467,022件	473,000件	550,000件				
						④乳児家庭全戸訪問事業実施率（こんにちは赤ちゃん訪問事業）	95.4%	96.2%	96.7%	100%	94.9%	95	100%				
	2 豊かな人間性の創造	(1)生きる力をはぐくむ学校教育の充実	2,653,718	2.1	子どもすこやか教育委員会	①国・県・市主催の学力調査で全国平均以上の教科の割合	78.9% (H27年度)	83.3%	82.5%	100.0%	90.5%	90.5%	100%	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> 子育てのための施設等利用給付事業（未移行幼稚園）（預かり保育） 未移行幼稚園実費負担補給付事業 市立幼稚園実費負担補給付事業 日本語指導等支援事業 大分っ子学習力向上推進事業 大分っ子基礎学力アップ推進事業 学校体育振興事業（大分っ子体力アップわくわく事業） 学校体育振興事業（体力向上推進事業） 歯と口の健康づくり事業 生徒指導関係事業（いじめ・不登校等未然防止対策事業） 	第2部：教育・文化の振興 第1章：豊かな人間性の創造 資料P4・No.12	
			2,859,335	2.1		②新体力テストにおける総合評価がC以上の児童生徒の割合	小学校76.9% (H27年度)	80.9%	83.2%	81.0%	85.5%	85.5%	小学校81.0%				
			3,910,467	2.8		③毎日朝食を食べる児童生徒の割合	中学校81.8% (H27年度)	84.0%	85.3%	84.0%	88.8%	88.8%	中学校84.0%				
		(2)子どもたちの学びを支える教育環境の充実	4,385,976	3.5	子どもすこやか教育委員会	①小中学校の普通教室への空調機設置率	0.0%	0.0%	3.49%	30.1%	30.1%	100.0%	64.0%	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> 旧大志生木小学校跡地地活用事業 整備保全事業（エレベーター設置事業） （仮称）大東小学校施設整備事業 大東中学校施設整備事業 小学校跡地地活用事業 小中学校空調設備整備事業・小中学校施設整備保全事業（長寿命化改修） 金池小学校施設整備事業 スクールソーシャルワーカー活用事業 大分市特別支援教育メディカルサポート事業 教職員指導力向上推進事業 市立幼稚園保育室空調機整備事業 	第2部：教育・文化の振興 第1章：豊かな人間性の創造 資料P4・No.13	
4,279,861			3.2	②地域人材の活用人数		1,382人 (H27年度)	1,213人	1,350人	1,875人	1,475人	1,475人	1,900人					
7,427,218			5.4	③学校運営協議会の設置校（累積）		2校	9校	16校	24校	24校	39校	30校					
(3)社会教育の推進と生涯学習の振興	979,229	0.8	企画 市民教育委員会	①市民一人当たりの図書貸出冊数	2.9冊 (H27年度)	2.9冊	2.9冊	4.4冊	3.0冊	3.0冊	4.8冊	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> 地区公民館施設整備事業 公民館類似施設整備事業 海星館施設整備事業 地区公民館管理運営事業 公民館類似施設管理運営費補助事業 市民図書館管理運営事業 情報学習センター管理運営事業 少年自然の家施設整備事業 人権・同和教育啓発事業 大学連携推進事業 	第2部：教育・文化の振興 第1章：豊かな人間性の創造 資料P4・No.14			
	1,312,823	1.0		②地区公民館等で地域活動を支える人材育成講座の参加者数	600人 (H27年度)	572人	725人	600人	891人	636人	700人						
	1,604,026	1.2		③「まなびのガイド」へのアクセス件数	96,673件	120,024件	126,555件	128,000件	132,265件	135,000件	120,000件						

基本目標	基本的な施策	施策	事業費		部局名	重要業績評価指標 (KPI)							評価	今後の課題や施策展開(考え方)		
			H29決算額	H30決算額		H29決算額	R元予算額	指標名 ※赤字は総合戦略独自の指標	基準値 (H26年度)	実績 (H28年度)	実績 (H29年度)	計画 (H30年度)		実績 (H30年度)	実績見込 (R元年度)	目標値 (R元年度)
Ⅱ 人を大切にし、次代を担う若者を育てる	3 男女共同参画社会づくり	(1)男女共同参画社会の実現	6,102	0.0	企画	①固定的な性別役割分担に反対する人の割合	69.6%	78.5%	78.0%	74.0%	76.5%	78.1%	75.0%	B 概ね順調に施策を展開している	男女共同参画啓発事業	第1部：市民福祉の向上 第3章：人間尊重社会の形成 資料P3・No.09
			6,220	0.0		②男女共同参画社会という意味を知っている人の割合	30.3%	33.1%	40.7%	46.1%	31.2%	31.4	50.0%			
			8,260	0.0												
	4 高齢者や障がい者が活躍できる社会づくり	(1)高齢者福祉の充実	42,958,323	34.7	福祉保健	①認知症サポーター養成講座受講者数(累積)	26,376人 (H27年度末現在)	30,923人	35,182人	43,000人	41,025人	47,000人	50,000人	B 概ね順調に施策を展開している	高齢者運転免許自主返納促進事業 地域多世代ふれあい交流事業 介護給付費 高齢者ワンコインバス事業 老人クラブ活動費補助事業	第1部：市民福祉の向上 第1章：社会福祉の充実 資料P1・No.03
			44,036,648	32.7		②地域ふれあいサロン利用登録者数(累積)	12,700人 (H27年度末現在)	12,802人	12,356人	13,500人	11,953人	12,300人	14,000人			
			46,091,151	33.6												
	(2)健康づくりの推進	1,612,193	1.3	福祉保健	③食生活改善推進委員養成講座修了者数(累積)	447人 (H27年度末現在)	489人	519人	549人	547人	574人	550人	B 概ね順調に施策を展開している	予防接種事業(システム開発変更等委託料) 食生活栄養改善推進事業 働く世代健康応援事業 健康推進員地域活動事業 健康づくり推進事業(慢性腎臓病対策推進事業) 老・成人健康診査事業 新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業 各種予防接種事業 地域自殺対策強化事業	第1部：市民福祉の向上 第2章：健康の増進と医療体制の充実 資料P2・No.06	
		1,708,744	1.3		④大分市健康推進員配置自治区数	652自治区 (H27年度末現在)	662自治区	660自治区	687自治区	652自治区	652	全自治区 (687自治区)				
		1,877,375	1.4													
	(3)障がい者(児)福祉の充実	13,074,090	10.6	福祉保健	①就労移行支援の利用者数	143人 (H27年度)	146人	118人	241人	80人	100人	241人	B 概ね順調に施策を展開している	成年後見制度法人貢献支援事業 東京2020パラリンピック競技大会国際交流推進事業 東京2020パラリンピック強化指定選手支援事業 障がい者地域生活拠点等整備推進事業 障がい者福祉施設整備事業 知的障がい者自立生活促進事業委託 介護・訓練等給付費事業 自立支援医療費給付事業 福祉タクシー助成金 障がい者医療助成事業 障がい者福祉手当給付事業 障がい者就労サポートサロン 地域生活支援事業 発達障がい児巡回専門員派遣事業	第1部：市民福祉の向上 資料P1・No.4	
		13,577,012	10.1		②就労継続支援(A型)の利用者数	333人 (H27年度)	407人	427人	410人	449人	450人	410人				
					③就労継続支援(B型)の利用者数	1,044人 (H27年度)	1,155人	1,303人	1,200人	1,426人	1,450人	1,200人				
		14,121,514	10.3		④上記福祉サービス利用から一般就労への移行者数	41人 (H27年度)	46人	72人	100人	71人	80人	100人				
					⑤共同生活援助(グループホーム)の利用者数	416人 (H27年度)	441人	497人	500人	540人	560人	500人				
	5 医療体制の充実	(1)地域医療体制の充実	328,728	0.3	福祉保健	①「かかりつけ医」のいる60歳以上の市民の割合	61.1%	58.2%	—	60.0%	58.1%	60	70.0%	B 概ね順調に施策を展開している	医務・薬務事業(かかりつけ医周知啓発) 大分市小児夜間急患センター運営支援事業 健康危機管理対策事業 看護連携推進事業 ふれあい看護体験事業	第1部：市民福祉の向上 第2章：健康の増進と医療体制の充実 資料P2・No.07
327,744			0.2													
245,455			0.2													
小計(H29決算額)			91,963,526	74.3												
小計(H30決算額)			95,137,405	70.7												
小計(R元予算額)			102,312,444	74.5												

基本目標	基本的な施策	施策	事業費		部局名	重要業績評価指標 (KPI)							評価	今後の課題や施策展開(考え方)							
			H29決算額	H30決算額		比率(事業費)	指標名 ※青字は総合戦略独自の指標	基準値 (H26年度)	実績 (H28年度)	実績 (H29年度)	計画 (H30年度)	実績 (H30年度)		実績見込 (R元年度)	目標値 (R元年度)	施策ごとの主な事業 ※赤字は令和元年度新規事業	大分市総合計画での位置付けと政策・施策資料ページ及び施策コード				
Ⅲ いつまでも住み続けたいまちをつくる	【基本的方向】 市民総参加の協働のもと、市民と行政との信頼関係をより高めながら、地域の活力と魅力を最大限に引き出し、地域コミュニティの活性化を図るなか、だれもが住み続けたいまちづくりを進める。 また、文化・芸術を生かしたまちづくりを進めるなど、本市の魅力づくりと情報発信に努めるとともに、移住・定住を促進するため、豊かさを実感できる安全で快適な住みよい居住環境の創出を図る。 さらに、豊かな自然を次世代に引き継いでいくため、環境の保全に努める。	数値目標 1	県外への転出者と県外からの転入者の均衡を目指す			△1,654人	△1,214人	△ 977	△ 1,249	△ 1,249	△ 1,105	±0人	C 概ね順調であるが、一部改善が必要	本市では、移住促進施策として、県外からの転入者に対する住宅の新築、購入、改修等の費用の助成に加え、雇用面からも支援を行っているほか、大分県や大分都市広域圏との連携のもと、県外で開催される移住相談会への参加やガイドブック、専用ホームページを活用し、本市の魅力や移住施策のPRを行うなど、積極的な取組を進めている。 今後も引き続き、本市の魅力発信を積極的に行いながら、移住希望者のニーズの把握に注力し、県外移住者をさらに呼び込むとともに、各部局が連携する中で住宅情報や地域に関する情報を提供していくなど、より効果的な移住者支援の取組を進めていく必要がある。 また、県内経済の長期的な担い手となる若い世代の転出超過が大きいことから、学生をはじめ若者の地元定着に向け、地元への就職の促進などに取り組むほか、文化・芸術の創造やスポーツの振興といった各種施策を通じて本市の魅力を最大限に引き出すとともに、昨年7月に提言された地域まちづくりビジョンの具現化に向けて取り組むなど、各地域の個性を活かした魅力あふれるまちづくりを進めていく必要がある。							
			1 コミュニティ活性化	(1)地域コミュニティの活性化	468,913	0.4	市民 土木建築 企画	①おおむね小学校区単位で取り組むまちづくり推進組織の数	8校区 (H27年度末現在)	9校区	11校区	15校区				15校区	18校区	20校区	B 概ね順調に施策を展開している	・自治会活性化推進事業(元気な自治会等応援事業) ・地域おこし協力隊事業 ・地域づくり交付金事業 ・地域まちづくり活性化事業 ・地域まちづくりビジョンフォローアップ会議 ・都市内分権推進事業 ・道路・河川美化事業	第1部：市民福祉の向上 第4章：地域コミュニティの活性化 資料P3・No.10
					498,011	0.4		②市民と行政が協働でまちづくりを行っていると考えられる市民の割合	37.1%	32.9%	39.5%	47.0%				34.9%	40.0%	50.0%			
					520,493	0.4															
			2 大分市の魅力発信と移住・定住の促進	(1)安全で快適な住宅の整備	909,242	0.7	市民 土木建築 都市計画	①住宅の耐震化率	82.3% (H27年度末現在)	82.8%	83.4%	90.0%				84.2%	85.1%	92.5%	B 概ね順調に施策を展開している	・三世代近居・同居ハッピーライフ推進事業 ・木造住宅耐震化促進事業(診断) ・木造住宅耐震化促進事業(改修) ・危険ブロック塀等除却事業 ・市営住宅管理業務 ・小野鶴住宅建設業務 ・敷戸南住宅建設業務 ・老朽危険空き家等除却促進事業 ・ふるさと団地の元気創造推進事業 ・移住者居住支援事業 ・特定優良賃貸住宅供給促進事業(家賃補助) ・住居表示整備事業	第5部：都市基盤の形成 第2章：安定した生活基盤の形成 資料P11・No.36
					1,400,476	1.0		②大分市住み替え情報バンクの登録数(累積)	76件 (H27年度末現在)	98件	129件	166件				169件	200件	200件			
					1,989,704	1.4		③「移住者居住支援事業」による移住世帯数(累積)	—	8世帯	22世帯	45世帯				39世帯	58世帯	58世帯			
			2 大分市の魅力発信と移住・定住の促進	(2)個性豊かな文化・芸術の創造と発信	1,984,863	1.6	企画 教育委員会	①大分市美術館利用者数	412,004人 (H19~27平均)	451,689人	368,925人	500,000人				321,573人	380,729人	500,000人 (H28~R1平均)	B 概ね順調に施策を展開している	・展覧会事業(磯崎新展) ・大友氏遺跡歴史公園整備事業 ・大友氏遺跡公有化事業 ・アートレジオン推進事業 ・大分アートフェスティバル2019 ・展覧会事業(特別展・常設展) ・アートプラザ管理運営事業 ・ワクワクおおいたFunai魅力発信事業 ・歴史資料館企画展事業 ・おおいた夢色音楽プロジェクト	第2部：教育・文化の振興 第2章：個性豊かな文化・芸術の創造と発信 資料P5・No.15
					1,911,445	1.4		②アートプラザ利用者数	172,251人 (H19~27平均)	168,693人	170,023人	180,000人				172,799人	170,505人	180,000人 (H28~R1平均)			
					2,005,680	1.5		③文化ホール(コンパルホール、ホルトホール大分の市民ホール、能楽堂)利用者数	391,041人 (H27年度)	411,836人	384,306人	409,000人				373,217人	332,700人	417,000人			
								④歴史資料館利用者数	45,859人 (H27年度)	45,949人	46,422人	46,500人				43,346人	43,346人	47,000人			
			2 大分市の魅力発信と移住・定住の促進	(3)スポーツの振興	1,640,710	1.3	企画	①大分市スポーツフェスタの参加者数	5,048人 (H27年度)	5,235人	5,045人	4,091人				4,091人	4,500人	6,000人	B 概ね順調に施策を展開している	・西部スポーツ交流ひろば人工芝化事業 ・国際スポーツ誘致事業 ・市営陸上競技場改修事業 ・大分市南部地域スポーツ施設整備事業 ・2020東京オリンピック・パラリンピック強化指定選手支援事業 ・スポーツオブハート2019in大分開催事業 ・ホームタウン推進事業 ・おおいたホームタウン推進協議会運営費補助金	第2部：教育・文化の振興 第3章：スポーツの振興 資料P5・No.16
2,359,027	1.8	②県民体育大会の優勝種目数(郡市対抗競技36種目中)			25種目 (H27年度)	22種目		18種目	17種目	17種目	19種目	27種目									
2,556,780	1.9																				
2 大分市の魅力発信と移住・定住の促進	(4)国際化の推進	28,579	0.0	企画	①外国人と直接触れ合える事業に参加した子どもの数	38,473人 (H27年度)	35,215人	39,763人	40,000人	41,959人	40,000人	39,700人	B 概ね順調に施策を展開している	・ハーバード学生との交流事業 ・武漢市友好都市締結40周年記念事業 ・青少年国際理解促進事業 ・国際協力啓発月間事業 ・留学生活用事業 ・大分-武漢友好訪問団派遣受入事業 ・大分市武漢事務所運営事業 ・国際化イベント等支援事業	第2部：教育・文化の振興 第4章：国際化の推進 資料P5・No.17						
		35,716	0.0		②外国籍を有する市民への生活オリエンテーション等の実施数	35件 (H27年度)	53件	37件	50件	48件	50件	50件									
		43,803	0.0																		

基本目標	基本的な施策	施策	事業費		部局名	重要業績評価指標 (KPI)								評価	今後の課題や施策展開(考え方)	
			H29決算額	H30決算額		H30決算額	R元予算額	比率(事業費)	指標名 ※青字は総合戦略独自の指標	基準値 (H26年度)	実績 (H28年度)	実績 (H29年度)	計画 (H30年度)		実績 (H30年度)	実績見込 (R元年度)
Ⅲ いつまでも住み続けたいまちをつくる	3 環境の保全	(1)豊かな自然の保全と緑の創造	41,287	0.0	都市計画 土木建築 環境	①「郷土の緑保全地区」区域指定面積(累積)	76.4ha (H27年度)	76.4ha	76.4ha	83.6ha	78.2ha	83.9ha	85.0ha	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の緑保全事業 名木保存事業 緑化啓発事業 おおいた人とみどりふれあいいち みんなの森づくり事業 美しい水辺づくり事業 特定外来生物対策事業(アライグマ防除実施事業) 身近な自然観察会 	第6部：環境の保全 第1章：豊かな自然の保全と緑の創造 資料P12・No.38
			60,818	0.0												
			82,319	0.1												
		(2)快適な生活環境の確立	4,941,311	4.0	環境 市民	②ボランティア清掃団体登録件数	209団体 (H27年度末現在)	206団体	211団体	220団体	232団体	237団体	225団体	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> 佐野清掃センター大規模改修事業 新環境センター整備事業 大分都市広域圏における新循環型社会形成推進事業 日本一きれいなまちづくり事業 有料指定ごみ袋事業 きれいにしようえおおいた推進事業 大分都市広域圏における循環型社会形成推進事業 	第6部：環境の保全 第2章：快適な生活環境の確立 資料P12・No.39
			4,781,614	3.6												
			5,629,937	4.1												
小計(H29決算額)			10,014,905	8.1												
小計(H30決算額)			11,047,107	8.2												
小計(R元予算額)			12,608,481	9.2												

基本目標	基本的な施策	施策	事業費		部局名	重要業績評価指標 (KPI)							評価	今後の課題や施策展開(考え方)					
			H29決算額 H30決算額 R元予算額	比率 (事業費)		指標名 ※青字は総合戦略独自の指標	基準値 (H26年度)	実績 (H28年度)	実績 (H29年度)	計画 (H30年度)	実績 (H30年度)	実績見込 (R元年度)		目標値 (R元年度)	施策ごとの主な事業 ※赤字は令和元年度新規事業	大分市総合計画での位置付けと政策・施策資料ページ及び施策コード			
IV 安全・安心な暮らしを守り、未来をつくる	【基本的方向】 自然災害などあらゆる不測の事態に対応するため、市民と行政、防災関係機関が連携・協力して、災害に強い、安全・安心なまちづくりを進める。 また、各地域の現況や特性に配慮し、魅力ある地区拠点の形成を図るなど、均衡ある発展と秩序ある市街地の整備を進め、バランスのとれた都市の創造を目指す。 さらに、総合的な交通ネットワークの形成を図るとともに、県や周辺市町等、さまざまな団体と連携を図り、未来へ向けたまちづくりを進める。	数値目標 1	防災訓練を実施した自主防災組織数 (累積)		376組織 (H27年度)	337組織	427組織	500組織	443組織	500組織	602組織 (全自主防災組織)	B 概ね順調に施策を展開している	本市では、防災力の強化に向け、これまで避難所の環境整備や津波緊急避難場所「三佐命山」の整備、「わが家の防災マニュアル」の全戸配布や防災士の養成など、ハード・ソフト両面でさまざまな対策を講じてきた。しかし、高齢化の進行等による防災活動の担い手の減少や防災組織間の連携といった課題もある。今後30年以内に70～80%と高い確率で発生が予想されている南海トラフ地震や、近年、激甚化している大雨による災害など、あらゆる不測の事態に備え、市民と地域、防災関係機関と行政が一体となった危機管理対策を推進するなど、災害に強いまちづくりに継続して取り組む必要がある。 また、国が提唱する「連携中核都市圏構想」に基づき、本市と周辺6市1町で構成する大分都市広域圏での取組を引き続き推進することで、人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し、各市町の一体的かつ持続的な発展を図り、圏域全体の経済成長の実現を目指す必要がある。						
			数値目標 2	広域連携事業数 (累積)		—	21事業	31事業	40事業	43事業	50事業				50事業				
		(1) 防災・危機管理体制の確立	1,290,881	1.0	総務 福祉保健 都市計画	①防災訓練を実施した自主防災組織数 (累積)	376組織 (H27年度)	337組織	427組織	500組織	443組織				500組織	602組織 (全自主防災組織)	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> ・災害情報システム整備事業 ・指定避難所等機能強化事業 ・避難所看板整備事業 ・防災知識普及啓発事業 ・防災士協議会活動事業費補助金 ・被災者救済物資等備蓄事業 ・防災訓練事業 ・防災士養成事業 ・災害時避難行動要支援者対策事業 ・自主防災組織活動事業費補助金 ・福祉避難所用備蓄物資整備事業 ・特定建築物耐震化促進事業 	第3部：防災安全の確保 第1章：防災力の向上 資料P6・No.18
			491,479	0.4		②特定建築物の耐震化率	90.2% (H27年度)	90.6%	91.1%	100%	100%				H30年度で達成済	94.1%			
			162,311	0.1															
		(2) 治山・治水対策の充実	568,665	0.5	上下水道局 土木建築	①土砂災害ハザードマップ作成箇所数 (累積)	33箇所 (H27年度末現在)	423箇所	816箇所	1,223箇所	1,825箇所				2,039箇所	1,000箇所	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂災害ハザードマップ整備事業 ・洪水ハザードマップ整備事業 ・宮尾川改良事業 ・大谷川改良事業 ・片島雨水排水ポンプ場建設事業 ・野津原地区浸水対策事業 ・佐賀関馬場地区浸水対策事業 ・猿喰川改良事業 	第3部：防災安全の確保 第1章：防災力の向上 資料P6・No.19
	679,557		0.5																
	554,199		0.4																
	(3) 消防・救急体制の充実	1,266,632	1.0	消防	①一般・普通・上級救命講習受講者数 (累積)	11,585人 (H27年度)	12,599人	25,389人	39,389人	40,184人	54,184人	56,000人	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> ・非常備消防力強化事業 (活動服等整備事業) ・大分市消防団活性化事業 ・12誘導心電図伝送システム整備事業 ・消防職員採用広報活動 ・防火意識・知識普及事業 ・住宅防火推進事業 ・応急手当普及啓発事業 	第3部：防災安全の確保 第2章：安全・安心な暮らしの確保 資料P6・No.20				
		1,040,145	0.8																
		1,216,948	0.9																
	(1) 計画的な市街地の形成	9,443,209	7.6	土木建築 商工労働観光 都市計画	①土地区画整理事業施行済面積 (累積)	2,170ha (H27年度末現在)	2,219ha	2,219ha	2,219ha	2,219ha	2,219ha	2,301ha	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> ・大分市中心市街地祝祭の広場管理費 ・鉄道残存敷広場管理費 ・鉄道駅自由通路整備事業 ・中心市街地公有地利活用事業 ・鉄道残存敷利活用検討事業 ・曲敷戸田地線道路改築事業 ・未広町一丁目地区第一種市街地再開発事業 ・西部海岸地区魅力創造拠点施設形成事業 ・大分市都市計画マスタープラン改定事業 ・街路事業 (王子町権迫線) ・皆春鶴崎線外1路線改築事業 ・中心市街地活性化事業 ・三佐北地区住環境整備事業 ・滝尾中部地区住環境整備事業 ・細地区住環境整備事業 	第5部：都市基盤の形成 第1章：快適な都市構造の形成と機能の充実 資料P10・31				
6,237,842		4.6	②無電柱化延長 (累積)		40.2km (H27年度末現在)	40.2km	40.2km	40.2km	40.2km	40.2km	43.0km								
8,381,875		6.1	③市道橋における修繕済の橋数 (累積)		32橋 (H27年度末現在)	43橋	51橋	84橋	86橋	132橋	132橋								
358,332		0.3	都市計画	①人口一人当たりの年間公共交通 (鉄道・バス) 利用回数	44.4回 (JR竹中駅除く)	47.0回	46.6回	46.6回	45.3回	45.3回	48.0回	C 概ね順調であるが、一部改善が必要				<ul style="list-style-type: none"> ・新たなモビリティサービス事業 ・生活交通確保維持事業 ・六坊北町放置自転車保管所及返還所設置事業 ・路線バス活用による広域観光周遊ルート構築事業 ・低床バス車両購入費補助事業 ・駐輪場整備事業 ・鉄道駅バリアフリー化推進事業 ・豊予海峡ルート推進事業 ・港湾関係事業負担金 	第5部：都市基盤の形成 第1章：快適な都市構造の形成と機能の充実 資料P10・32		
405,810		0.3		②市が設置する中心市街地における駐輪場の収容台数	3,871台 (H27年度末現在)	3,871台	3,947台	4,047台	4,063台	4,163台	4,650台								
591,128		0.4																	

基本目標	基本的な施策	施策	事業費		部局名	重要業績評価指標 (KPI)								評価	今後の課題や施策展開(考え方)	
			H29決算額	H30決算額		H30決算額	R元予算額	比率(事業費)	指標名 ※青字は総合戦略独自の指標	基準値 (H26年度)	実績 (H28年度)	実績 (H29年度)	計画 (H30年度)		実績 (H30年度)	実績見込 (R元年度)
	3 未来へ向けたまちづくり	(1)持続可能な地域社会づくり			企画	公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の策定数(累積)	—	21計画	30計画	30計画	30計画	30計画	10計画	B 概ね順調に施策を展開している	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設マネジメント推進事業 大分都市広域圏推進事業 道路構造物等長寿命化事業 	基本計画総論 第6章：計画推進の基本姿勢
小計 (H29決算額)			12,927,719	10.4												
小計 (H30決算額)			8,854,833	6.6												
小計 (R元予算額)			10,906,461	7.9												
H29決算額			123,742,025	100.00												
H30決算額			134,500,267	100.00												
R元予算額			137,333,373	100.00												